

様式第6号(第18条関係)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和5年 3月31日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市下北方町下郷6101
名 称 大宮地域まちづくり推進委員会
代表者の氏名 会長 池田 清治
電話番号 31-3433

令和4年11月4日付けで交付決定のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (イ) 事業実施報告書
- (ロ) 収支決算書又は収支決算見込書
- (ハ) 事業別収支計算書
- (ニ) 積立金管理状況報告書
積立金がないため、省略
- (ホ) その他

（様式第5号）

令和 4年度 事業実施報告・収支決算（見込）書

大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

1 総括

地域まちづくり推進委員会の各部会では、地域魅力発信プランで策定しました『地域の歴史や文化と豊かな自然を大切に作る元気でやさしいまち「大宮」』を実現することを目標に、事業計画を作成し、実行しております。

24の事業を計画しましたが、コロナ感染防止の為、3事業で中止、縮小、事業の変更を行いました。

来年度は地域住民が、共にまちづくり事業に取り組むことのできる年になることを期待します。

2 収支決算

(1) 収入の部

(単位):円

項目	予算	決算	差	備考
基礎交付金	4,736,000	4,736,000		
前年度繰越金	1,217,476	1,217,476		
自己資金(銀行利子)	24	30	6	8月:13円・2月:17円
負担金	215,000	238,600	23,600	リーダー研修,GG大会
合計	6,168,500	6,192,106	23,606	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防	総合防災訓練事業	14年目	1,684,500	1,317,132	367,368	
防	安全・安心の防犯パトロール事業	13年目	440,000	335,915	104,085	
福	福祉講習会事業	14年目	82,000	67,269	14,731	
福	安心カード推進事業	13年目	64,000	45,921	18,079	
福	「ふれあい茶話会」支援事業	11年目	105,000	83,252	21,748	
環	新別府川クリーンアップ事業	14年目	318,000	25,608	292,392	
環	親子でできる環境学習事業	6年目	27,500	19,725	7,775	
健	大宮地区ウォーキング 大会実施事業	2年目	123,500	135,701	12,201	
健	大宮地区夏休みのラジオ体操参加事業	8年目	61,000	50,140	10,860	
健	大宮地区スポーツ・健康フェスタ実施事業	14年目	0	0	0	中止
健	宮崎市地区対抗駅伝大会参加事業	13年目	269,000	227,152	41,848	ベンチコート
健	大宮地区グラウンドゴルフ大会実施事業	13年目	87,000	59,052	27,948	
伝	地域の歴史を継承する事業	3年目	57,000	54,466	2,534	
伝	「六月踊り」「金閣寺踊り」への支援事業	1年目	60,000	60,000	0	
伝	遺跡の解説看板設置事業	10年目	132,000	126,500	5,500	宮崎役所跡(大宮中)
伝	地域の遺跡修復事業	1年目	203,000	147,000	56,000	
教	学校ボランティアへの支援事業	13年目	85,000	55,030	29,970	
教	あいさつ運動推進事業	11年目	63,000	27,335	35,665	
教	「はたちの成人」に対するまちづくり啓発事業	1年目	200,000	338,606	138,606	平ステージ・写真代
教	時間を守る運動の推進事業	8年目	173,000	58,500	114,500	時計の修理2台
教	学校と地域のリーダー育成事業	6年目	14,000	0	14,000	
他	まちづくり活動の広報事業	3年目	670,000	585,100	84,900	「絆」
他	リーダー育成事業	12年目	700,000	677,537	22,463	長崎土井首協議会研修
他	まちづくり事務局支援事業	6年目	550,000	569,265	19,265	
	小計		6,168,500	5,066,206	1,102,294	
	繰越金		0	1,125,900	1,125,900	
	合計		6,168,500	6,192,106	23,606	

3 実施報告

[1] 防犯・防災に係る事業

事業名	総合防災訓練事業	実施年数	14年目
事業期間	開始：平成21年度	終了：	年度
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 人の輪でつながる安全なまち大宮 （防災意識が高く、災害に強いまち） 地域住民同士が常に防災意識を持ち、とっさの時の災害に対応できるまちづくりに努めます。 【努力目標】・地域住民一体となつての防災活動（防災訓練等の実施）への取り組み・全地区での自主防災組織の結成</p>		
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生に備えて、地域全住民の生命財産を守るため防災活動を展開する。 ・防災訓練を行い、地域防災のリーダー育成をはかる。 		
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災倉庫内の点検、備品と分散備蓄の拡充 分散備蓄の非常食、防災備品としてLPガスとガソリンが使える大型発電機等を購入し災害に備える。 ・自治会単位で防災訓練を実施する。 コロナまん延防止の為、2つの自治会と池内小区で実施 ・災害避難所に防災かまどベンチを設置する。 下北方町ちびっこ広場に10基目の防災かまどベンチを設置した。 		
事業費	1,317,132円		
対象者	地域住民		
参加者数 （内訳）	年度	令和4年度	令和3年度
	参加者	約220名	約17名
	スタッフ	約4名	約4名
	合計	約220名	約21名
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・例年開催している自治会の防災訓練がコロナの為開催できない自治会が多い。また合同の防災訓練準備の打ち合わせも中止となり残念であった。 来年度は避難所運営訓練や地域ごとの防災会議を行ってほしい。 		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・アンケートや自治会の代表から地域のニーズを聞きながら事業を行っている。	広報	事業の周知	A	A	・活動の様子をホームページやコミュニティ大宮だより「絆」にて広報した。
	住民の参加	B	対象外	・コロナまん延の為、中止する地域もあった。3地区では実施できた。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「人の輪でつながる安全なまち大宮」（防災意識が高く、災害に強いまち）を実現する事業である。	事業の必要性	住民の満足度			B
	各種団体との連携	A	A	・地域の消防団や社会福祉協議会、自治会との連携を図り実施している。			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・本年度は、中止になった事業予算を使い防災倉庫の備品の拡充を行うことができた。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	安全・安心の防犯パトロール事業	実施年数	13年目									
事業期間	開始：平成22年度	終了：	年度									
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 人の輪でつながる安全なまち大宮 （防犯意識が高く、生活の安全が守られているまち） 防犯灯の整備、地域安全パトロール隊の組織など、地域ぐるみで防犯や交通安全に取り組み、安心して暮らせるまちを目指します。 【努力目標】・防犯灯の整備・安全パトロール隊の組織の結成・交通安全の遵守・標識等の充実</p>											
目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮地域内の安全・安心のパトロール隊や見守り隊の活動を推進する。 											
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した地域安全パトロール活動を実施するとともに、パトロール隊の備品を充実し「地域の安全を守る」活動を支援する。 パトロール隊に冬用の帽子を配布した。 以前から依頼のあった小サイズの防災ジャンパーを作成し配布した。 ・青少年育成協議会が開催する冬の夜間パトロールに参加し、危険箇所やたまり場での指導に参加した。 											
事業費	335,915円											
対象者	地域住民、地域のパトロール隊											
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パトロール隊員</td> <td>135名</td> <td>162名</td> </tr> <tr> <td>パトロール隊</td> <td>9隊</td> <td>12隊</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	パトロール隊員	135名	162名	パトロール隊	9隊	12隊
年 度	令和4年度	令和3年度										
パトロール隊員	135名	162名										
パトロール隊	9隊	12隊										
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見守り活動のおかげで、子どもたちが安全に通学できている。 ・配布した冬用帽子は暖かいと好評であった。 											

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・通学路の車の量が多く児童の安全確保が必要である。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで地域見守り隊の活動を紹介した。	
	住民の参加	A	A	・自治会単位でパトロール隊を結成しパトロールや見守りを行っている。			事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「人の輪でつながる安全なまち大宮」（防犯意識が高く、生活の安全が守られているまち）を実現する事業である。	事業の必要性	住民の満足度			A	A
	各種団体との連携	A	A	・地域の自治会青少年育成協議会と部会員が協議しながらパトロールしている。			事業継続の必要性	有・無		
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球帽タイプの帽子を見守りの隊員に配布し好評であった。不足分を本年度追加配布した。 ・学校と地域が協力し夜間の一斉指導を行っています。夏はコロナ感染防止の為中止としたが、12月は青少年育成協議会とともにパトロールを実施できた。 								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>								
		<意見への対応>					対応		未・済	
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>								
		<意見への対応>					対応		未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	福祉講習会事業	実施年数	14年目										
事業期間	開始：平成21年度	終了：	年度										
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （ともに支え合い、見守り合うまち） 【努力目標】・高齢者への見守り活動の徹底・障がい者や高齢者等にやさしいまちとしての意識高揚と体制整備												
目的 （期待される効果）	・地域住民がともに助け合い、思いやりのあるまちづくりを推進する為の一環として、地域住民の福祉課題解決に役立つ福祉講習会を開催する。												
事業内容・手段	・開催日：令和4年10月8日（土） ・会場：大宮公民館体育館 ・内容： 「認知症を正しく知ろう！」と題した姫地清文氏（宮崎市認知症地域支援推進員）による講演。 （株）未来図 Labo 代表取締役金子茂稔氏による「フレイル予防のための健康体操」（実技指導）を実施。 大宮中学校吹奏楽部による演奏会												
事業費	67,269円												
対象者	地域住民												
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>100</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	100	/	スタッフ	45	合 計	145		
年 度	令和4年度	令和3年度											
一般参加者	100	/											
スタッフ	45												
合 計	145												
住民の声（アンケートの結果等）	・一般の受付は個別の用紙にした方が効率的で密の回避になる。 ・北側の入り口で高齢者が靴を脱いだり履いたりするのが大変だった。 ・「健康体操」で久しぶりに一生懸命体を動かした。												

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・地域ぐるみでともに支え合い、見守り合うまちを作りたいとのニーズがある。	広報	事業の周知	A	A	・チラシの自治会全戸配布、学校およびPTAへの配布で周知を図った。
	住民の参加	A	A	・予想を上回る145名の参加があった。		課題解決への作用	A	A	・高齢化が進む中、高齢者の健康維持のため、大いに役に立つ活動である。
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮（ともに支え合い、見守り合うまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	A	A	・3年ぶりの実施であり、大変喜ばれた。
	各種団体との連携	A	A	・民生委員・児童委員、老人クラブ、福祉協力員、各自治会、学校PTA		事業継続の必要性		有 無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・予想を上回る多くの参加があった。 ・密の回避の為、椅子と椅子の間隔をできるだけ多くとった。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	安心カード推進事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：平成22年度	終了： 年度													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （ともに支え合い、見守り合うまち） 【努力目標】・高齢化に関する情報把握と共有化・高齢者の生活や生きがいの把握 ・買い物や地域交流等生活支援の充実</p>														
目的 （期待される効果）	<p>・高齢化社会の進行に伴い、一人暮らしや老々介護の高齢者世帯が増加しており、安心して暮らせるまちづくりを推進する為に、緊急時の対応を速やかに行える</p>														
事業内容・手段	<p>・住所、氏名、かかりつけ医、緊急の連絡先等を記入できる「安心カード」及び「携帯用安心カード」を一人暮らしの高齢者や希望される方に配布した。 ・自治会の全世帯に広報チラシを配布した。 ・自治会、老人クラブ、民生委員・児童委員協議会に協力を依頼した。 ・マグネット付きフックを希望者へ提供した。</p>														
事業費	45,921円														
対象者	地域住民														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者			スタッフ			合 計		
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者															
スタッフ															
合 計															
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・「安心カード」を常備し、「もしもの時の対応ができたことで、安心できる」との声が多い。 ・常時、携帯用安心カードを持ち歩いている方も多い。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・一人暮らしや老々介護の世帯が増加し、緊急時の不安感がある。	広報	事業の周知	A	A	・広報チラシの配布、ホームページに掲載。民生委員等が訪問時に内容を説明。
	住民の参加	A	A	・チラシの自治会回覧等で、多くの住民が利用している。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」を実現する事業である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・地区社会福祉協議会と連携し、自治会、民生委員、その他の協力を得た。			事業継続の必要性		有 無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報チラシは自治会回覧の都度問い合わせや申し込みがあり、効果があった。 ・民生委員・児童委員が主体となって配布しており、高齢者等の相談にのりながら「安心カード」の記入についてもアドバイスしている。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	「ふれあい茶話会」支援事業	実施年数	11年目										
事業期間	開始：平成24年度	終了：	年度										
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （高齢者のネットワークを推進するまち） 高齢者が安心して自立した生活、生きがいのある生活を送れるよう情報を共有し、民生児童委員や福祉協力員、その他いろいろな組織が連携して、高齢化に伴う課題に取り組みます。 【努力目標】・高齢化に関する情報把握と共有化・高齢者の生活や生きがい等に関する二・ズ把握・買い物や地域交流、生きがいづくり等、支援の充実</p>												
目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じこもり孤立しがちな高齢者が気軽に集まり、仲間づくりを進めるための茶話会の創設と継続的な支援をする。 												
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・募集：今年度の新規募集については応募がなかった。 ・現況：現在16の茶話会が活動中だが、今年度中に1茶話会が解散の予定。 <ul style="list-style-type: none"> ・会場は高齢者が歩いていくことができる程度の範囲で自治公民館、集会所、個人住宅等を利用している。 ・開催については1カ月もしくは2カ月ごとに実施している。 内容は気軽なおしゃべりを中心とし、健康チェック・簡単なゲーム等も行い、閉じこもりの防止を図っている。 ・ふれあい茶話会情報交換会：2月1日、各茶話会同士の情報交換会と体験講座として、「ウッドフラワーづくり」を行った。 												
事業費	83,252円												
対象者	地域住民												
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>272名</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">中止</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>351名</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	272名	中止	スタッフ	79名	合 計	351名
年 度	令和4年度	令和3年度											
一般参加者	272名	中止											
スタッフ	79名												
合 計	351名												
住民の声 (アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい茶話会情報交換会用の活動報告やアンケートを取ったところ、 ・スタッフの高齢化で、活動の準備が大変。 ・新規参入者、特に男性の参加者が少ない。 ・活動支援金は外部講師等のお礼に使用できるのでとてもありがたい。等の声がありました。 												

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・高齢者が気軽におしゃべり等できる場を欲している。	広報	事業の周知	A	A	・各茶話会グループが開催のチラシを配布している。 ・広報誌「絆」やHPで大宮地域の活動を紹介した。
	住民の参加	A	A	・自治会に協力を求める。			課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮（高齢者のネットワークを推進するまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	A	A	・一度参加されると継続的に参加される方がほとんどである。
	各種団体との連携	A	A	・地区社協、市社協、各自治会等			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・ふれあい茶話会情報交換会の事前準備として、活動報告書やアンケートを募ったところ、サロン継続上の悩みや、必要とされる支援などについて、忌憚のない意見が多く寄せられ、今後の運営の参考になった。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[3] 環境に係る事業

事業名	新別府川クリーンアップ事業		実施年数	14年目
事業期間	開始：平成21年度		終了：	年度
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 豊かな自然と生活環境を守り育てるまち大宮 （環境美化への取り組みが充実しているまち） 大宮の河川環境を良好に保ち、ゴミ減量化・リサイクル推進を進めるまちにします。 【努力目標】・新別府川の一斉清掃等環境美化活動を通じた三世代交流の支援</p>			
目的 （期待される効果）	<p>・大宮地区を流れる「新別府川（一級河川）」の草刈り、ゴミ・不法投棄物の撤去を行い、小魚や水辺の生き物が棲めるようなせせらぎにし、地域住民が散歩したくなるような護岸にする。</p>			
事業内容・手段	<p>・新別府川の護岸道路の草刈りと周辺のゴミ拾いを実施する。 ・大宮の自治会、水利組合、土地改良区・宮崎市きずなプロジェクト等の地縁団体に協力を要請する。 ・HPでの広報、地域自治会さらには学校にもチラシを配布し、清掃ボランティアの募集を行い参加してくれた小中学生には、大宮地区青少年育成協議会から「ボランティア活動参加証明書」を発行する。</p> <p>天候不良の為、残念ながら中止としました。</p>			
事業費	25,608円			
対象者	地域住民・自治会・水利組合・土地改良区・大宮絆プロジェクト・小中高生			
参加者数 （内訳）	参加者	令和4年度 第1回	令和3年度 第1回	
	一般スタッフ	中止	75名	
	小中学生	中止	59名	
			134名	
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・事業開始から14年目になり、参加されるボランティアの皆さんも高齢化してきたので、違った活動に切り替えていく必要もあるのではないかと。 ・県の浚渫工事も進んでいるが、根強い雑草はすぐ伸びてイタチごっこの状態でもある。しかし、沿道の草刈りをする事で、住民の皆さんからは、歩きやすい、車で走りやすいとの声が上がっているのも無視できない</p>			

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・新別府川の護岸の草がはびこって散歩しにくい。農道に不法なゴミの放棄がある。	広報	事業の周知	A	A	・チラシの回覧 ・自治会へ協力要請 ・学校へ協力依頼 ・HPで募集
	住民の参加	A	A	・住民を始め、中学校にボランティアの募集し多くの住民に参加してもらう。		課題解決への作用	A	B	・護岸の草刈りと同時に、小中高生には、3コースに分かれ5キロ範囲のゴミを拾ってもらいが、毎回大袋10個以上のゴミが出る。
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「豊かな自然と生活環境を守り育てるまち大宮」（環境美化への取り組みが充実しているまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	A	A	・「今年も護岸の草刈りをしてもらい散歩がしやすくなった」と日頃散歩をされる住民から電話があった。
	各種団体との連携	A	A	・水利組合、土地改良区、自治会、青少協と連携して実施している。		事業継続の必要性		有 無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新別府川の草刈りは、2回予定をしていたがコロナ感染と、天候不良によりやむなく中止となった。 ・草刈りは、天候に左右される事業なので、延期や別の事業への切り替えなど考慮した方がいいのかもしれない。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							対応	未・済
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応		未・済
	<意見への対応>							対応	未・済

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	親子でできる環境学習事業	実施年数	6年目																									
事業期間	開始：平成29年度	終了：	年度																									
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 豊かな自然と生活環境を守り育てるまち大宮 （地元を愛し、自然環境や景観を大切にすまち） 大宮の豊かな自然に親しみ、景観を大切にして、快適に暮らせるまちにします。 【努力目標】・美しい景観を良好に維持するための環境保全活動</p>																											
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに親子で環境に係る学習を実施することで、環境に対する意識の向上に役立てる。 ・親子で同じ目的を持って活動をすることで、親子の情愛や信頼関係を育む。 																											
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みに、親子でできる「水辺学習」を企画。講師は大淀川学習館の濱田洋輔先生に出前講座として依頼をした。同時期に案内チラシを作成し、地域の小学校と回覧で周知する。（コロナ対策の為中止としました。） ・宮崎市が推奨する環境学習パートナー派遣を利用し、「新聞紙を使ったエコバックづくり」を開催する。 																											
事業費	19,725円																											
対象者	地域住民（親と子・祖父母と孫）																											
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> </tr> <tr> <th>水辺学習</th> <th>親子で工作</th> <th>水辺学習</th> <th>親子で工作</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>中止</td> <td>20名</td> <td>中止</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td></td> <td>3名</td> <td></td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>23名</td> <td></td> <td>17名</td> </tr> </tbody> </table>				年度	令和4年度		令和3年度		水辺学習	親子で工作	水辺学習	親子で工作	一般参加者	中止	20名	中止	14名	スタッフ		3名		3名	合計		23名		17名
年度	令和4年度		令和3年度																									
	水辺学習	親子で工作	水辺学習	親子で工作																								
一般参加者	中止	20名	中止	14名																								
スタッフ		3名		3名																								
合計		23名		17名																								
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・新別府川の「水辺教室」は夏休みの自由研究にしようと計画をしていたので、中止の連絡は残念だった。（後日、家族で新別府川に行き小魚や水中動物を捕って自由研究にされた家族もありました。） ・牛乳パックを使ったおもちゃ作りは、毎年好評である 																											

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・毎年夏休みの自由研究として人気のある企画である。	広報	事業の周知	A	A	・地域への回覧と共に学校に依頼しP戸数配布も行っている。
	住民の参加	B	A	・3密を避け募集人員を限定した。		課題解決への作用	A	A	・環境問題への意識向上につながる。 ・親子の触れ合いや三世代交流も視野に入れる。
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「豊かな自然と生活環境を守り育てるまち大宮」（地元を愛し、自然環境や景観を大切にすまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	B	A	・「水辺学習」は夏休みの自由研究にもなるような学習であり、中止は残念であった。 ・「牛乳パックのおもちゃ作り」は、少人数ではあったが、参加者の満足度は高かった。
	各種団体との連携	A	A	・宮崎市の環境学習パートナー、大淀川学習館の出前講座との連携活動		事業継続の必要性			有 無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「水辺学習」は事前の準備も整い、当日を待つばかりの状態だったが、コロナ対策の為やむなく中止になった。昨年に引き続き2度目の中止だったので、参加者の方から中止は残念などの声が聞かれた。 コロナ禍に於いては延期を予定した方がよいと思った。 ・牛乳パックで作る「おもちゃ作り」は、コロナの感染拡大の為、講師派遣を取りやめたいとの連絡があり、急遽まちづくりのスタッフで対応した。 ・参加した親子は真剣に取り組み、飛び出すへびのおもちゃを完成させた。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[4] 健康づくりに係る事業

事業名	大宮地区ウォーキング大会実施事業	実施年数	2年目												
事業期間	開始：令和3年度	終了：令和	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち） ひとりひとりが健康に留意し、スポーツ・レクリエーションに参加し、仲間と楽しみ、心身共に健康に暮らします。 【努力目標】・スポーツやレクリエーション、散歩等の生活化とその環境整備・健康維持や病気予防等に関する各種研修会、講演会等の実施とその内容の周知・健康体操のあらゆる機会、場所での実践推奨</p>														
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングを通して、地域間の親睦、3世代交流と健康の増進を図る。 														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・集合場所：平和台公園第2駐車場 ・コース：県立平和台公園の散歩コース ・実施日：令和4年11月3日（土） ・対象者：地域住民 ・予想を上回る296名の参加があり、盛会であった。 														
事業費	135,701円														
対象者	地域住民														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>272名</td> <td>179名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>24名</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>296名</td> <td>201名</td> </tr> </tbody> </table>	年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	272名	179名	スタッフ	24名	22名	合計	296名	201名		
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	272名	179名													
スタッフ	24名	22名													
合計	296名	201名													
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング終了後の抽選会が楽しかった。 ・今回は子ども連れの若い夫婦も多く活気があった。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・コロナ禍にあっても、運動したいとの欲求は多い。	広報	事業の周知	A	A	・広報誌、HPに掲載 ・大宮地域全世帯と小・中学校にチラシを配布した。
	住民の参加	A	A	・老若男女多くの住民が参加した。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標： 「こどもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」（スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち）を実現する事業である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・大宮地区体育会との共催で自治会にも協力いただいている。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもからお年寄りの方まで多くの参加者があった。 ・予想を上回る参加者があり、完歩賞の配布に時間がかかった。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	大宮地区夏休みのラジオ体操参加事業	実施年数	8年目
事業期間	開始：平成27年度	終了：	年度
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち） ひとりひとりが健康に留意し、スポーツ・レクリエーションに参加し、仲間と楽しみ、心身共に健康に暮らします。 【努力目標】・スポーツやレクリエーション、散歩等の生活化とその環境整備・健康維持や病気予防等に関する各種研修会、講演会等の実施とその内容の周知・健康体操のあらゆる機会、場所での実践推奨</p>		
目的 （期待される効果）	<p>・大宮小学校と池内小学校校庭で、早朝にラジオ体操を行い、世代間の交流と健康増進・ラジオ体操の普及に努める。</p>		
事業内容・手段	<p>宮崎市体育会連合会主催の「夏休みラジオ体操」事業に協賛する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場：大宮小学校と池内小学校 ・内容：大宮地区の全世帯に案内チラシを配布し、参加者を募集する。 ・実施日：令和4年8月6日（土） ・参加者数：185名 （うちスタッフ総数は36名で、絆プロジェクトの方々も13名参加して頂きました。） 		
事業費	50,140円		
対象者	地域住民		
参加者数 （内訳）	年度	令和4年度	令和3年度
	大宮小	140名	/
	池内小	45名	
	スタッフ	（スタッフは会場参加者に含	
	合計	185名	
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・3年ぶりのラジオ体操会であったが、早朝から気持ちよく体を動かすことができてよかった。</p>		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・どうしても夜更かししがちな児童に生活のリズムを取り戻させる。	広報	事業の周知	A	A	・自治会の全世帯に案内チラシを配布した。 ・夏休み前に、学校から児童・保護者に参加の依頼を行った。
	住民の参加	A	対象外	・例年は児童、保護者、学校関係者も参加している。			課題解決への作用	A	対象外
効果的・効率的な取り組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「こどもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」（スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	A	対象外	・多くの参加者があり、喜んでもらった。
	各種団体との連携	A	A	・地区体育会との共催事業とした。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の将来を担う子どもたちに、自分や家族の健康について考えさせるきっかけにしたいと企画した。 ・コロナの影響で参加者が減っている。 								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	大宮地区スポーツ・健康フェスタ実施事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始：平成21年度	終了：令和4年度													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち） ひとりひとりが健康に留意し、スポーツ・レクリエーションに参加し、仲間と楽しみ、心身共に健康に暮らします。 【努力目標】・スポーツやレクリエーション、散歩等の生活化とその環境整備・健康維持や病気予防等に関する各種研修会、講演会等の実施とその内容の周知・健康体操のあらゆる機会、場所での実践推奨</p>														
目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者まで幅広い世代に参加してもらい、世代間の交流を促進する。 ・スカットボールを通して、世代間の親睦と健康の増進を図る。 ・古賀総合病院スタッフの協力を得て、各種の体力測定・健康診断・健康相談・高齢者のケアなどを行い、健康への意識を高める。 														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・会場：大宮地域事務所、大宮公民館 ・内容：1) 各種体力測定・健康診断・健康相談など 2) スカットボール 3) 綿菓子、金魚すくい等 ・実施日：令和4年10月22日(土)の予定であったが、 <u>コロナ対策の為中止となった。</u> ・中止となり、予算変更の申請を行った。 														
事業費	0円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	人	人	スタッフ	人	人	合計	人	人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	人	人													
合計	人	人													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策の為の中止であり、仕方がないが残念である。 ・今年度で事業は終了とする。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・住民の健康に関する関心度は高い。	広報	事業の周知	対象外	対象外	・事業中止
	住民の参加	対象外	対象外	・事業中止		課題解決への作用	対象外	対象外	・事業中止
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「こどもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」（スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	対象外	対象外	・住民の声の欄と同じで中止は残念であった。
	各種団体との連携	A	A	・古賀総合病院と連携して開催している。		事業継続の必要性		有 無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古賀病院と話し合いを重ねたが、7月上旬のコロナ感染者急増により、医師の派遣が難しくなり、実施を断念した。 ・古賀病院の協力なしでは実施できないので来年度は違う事業を計画したい。 								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>				対応		未・済		
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>				対応		未・済		

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	宮崎市地区対抗駅伝大会参加事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：平成22年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち） ひとりひとりが健康に留意し、スポーツ・レクリエーションに参加し、仲間と楽しみ、心身共に健康に暮らします。 【努力目標】・スポーツやレクリエーション、散歩等の生活化とその環境整備・健康維持や病気予防等に関する各種研修会、講演会等の実施とその内容の周知・健康体操のあらゆる機会での実践推奨</p>														
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅伝大会出場を通して、地域間の親睦と健康の増進を図る。 														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場：生目の杜 運動公園 陸上競技場 ・ 内容：12月に参加選手を募集し、 男子2チーム、女子2チームを編成した。 ・ 実施日：令和5年1月15日（日） 														
事業費	227,152円														
対象者	地域住民														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>30人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>21人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51人</td> <td>53人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	30人	30人	スタッフ	21人	23人	合計	51人	53人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	30人	30人													
スタッフ	21人	23人													
合計	51人	53人													
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人が寒さに負けず走る姿を見て元気もらった。 ・ 男子Aチーム、女子Aチームがともに準優勝となり良かった。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・世代間の交流、地域間の親睦と健康の増進を図る。	広報	事業の周知	A	A	・広報誌・HP やチラシの配布（自治会、小・中学校）
	住民の参加	A	A	・学校・自治会関係者、選手の保護者、駅伝愛好者が応援の為、参加した。		課題解決への作用	A	A	・小中学校生徒と大人が選手として出場したこともあり、世代を問わず一体感を持つことができた。
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「こどもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」（スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち）を実現する事業である。	事業の効果	住民の満足度	A	A	・地区対抗の形式をとっており、自分の地域に対する愛着もあり大いに盛り上がる事業となっている。
	各種団体との連携	A	A	・大宮地区体育会、自治会とも連携した。		事業継続の必要性			有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ、選手、応援者などの関係者が準備から本番まで、色々な場面で協力しており、連携と交流ができた。 ・学校や自治会からの応援の方も多く、盛り上がった。 								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	大宮地区グラウンドゴルフ大会実施事業	実施年数	13年目										
事業期間	開始：平成22年度	終了：	年度										
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮 （スポーツやレクリエーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち） ひとりひとりが健康に留意し、スポーツ・レクリエーションに参加し、仲間と楽しみ、心身共に健康に暮らします。 【努力目標】・スポーツやレクリエーション、散歩等の生活化とその環境整備・健康維持や病気予防等に関する各種研修会、講演会等の実施とその内容の周知・健康体操のあらゆる機会での実践推奨</p>												
目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフを通して、地域住民の親睦と健康の増進を図る。 ・市の地区対抗グラウンドゴルフ大会（令和5年3月実施予定）に出場する大宮地区体育会代表2チームを選出する。 												
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・実施日・令和5年2月5日（日） ・会場：平和台公園運動広場 ・内容：大宮地区体育会所属自治会会員21チーム、一般参加1チーム合計22チーム101名が参加、3ラウンドの競技を行った。 ・表彰その他：個人賞はコート別各5名、団体賞は3位までを入賞とした。 団体上位2チームが宮崎市の大会に進出した。 												
事業費	59,052円												
対象者	地域住民												
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>101人</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">中止</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>116人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	令和4年度	令和3年度	参加者	101人	中止	スタッフ	15人	合計	116人		
年度	令和4年度	令和3年度											
参加者	101人	中止											
スタッフ	15人												
合計	116人												
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフは高齢者をはじめ運動の機会の少ない方々のスポーツとして定着している。今回も58歳から96歳までの老若男女が元気にプレーされてよかった。 ・スムーズに大会が進行してよかった。 												

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・グラウンドゴルフを通して、地域内の親睦と健康の増進を図る。	広報	事業の周知	A	A	・HPに記載、自治会へチラシの配布依頼などで広報を行った。
	住民の参加	A	対象外	・大宮地区体育会所属の会員を主体に約101名の申し込みがあった。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「こどもから高齢者まで安心して暮らせるまち大宮」（スポーツやレクレーションに親しみ、健康でいきいき暮らすまち）を実現する事業である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・大宮地区体育会と共催し、自治会の協力もいただいている。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・コロナ禍の対策として昼までに終わるために、2ラウンドの予定であったが、チーム代者の強い要望で3ゲームとなった。 ・昼食中で、閉会式に遅れたチームがあった。今後、時間厳守について徹底させたい。</p>							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	
		<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[5] 伝統文化に係る事業

事業名	地域の歴史を継承する事業	実施年数	3年目
事業期間	開始：令和2年度	終了：	年度
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮 （歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）</p> <p>大宮地域には神話に登場する場所や、昔から伝わる祭・行事、芸能などの伝統文化があります。それらを地域の誇りとして次世代の子ども達に伝え、想像力、心の豊かさを育みます。</p> <p>【努力目標】・地区行事への積極的参加と次世代への継承</p>		
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・遺跡や史跡を訪ね、「大宮の良さ」を理解してもらう。 		
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や部員を対象に講習会を開催し、講師の育成を図る。 ・花ヶ島地区の探訪会を実施する。 ・校区内の先生方を対象にDVDやパネルを活用し大宮地域を理解してもらう機会があり部員が講師として参加した。 ・大宮小学校3年生のまち探検、大宮中学校の歴史探訪の講師となり歴史を紹介した。 		
事業費	54,466円		
対象者	地域住民		
参加者数 （内訳）	年 度	令和4年度	令和3年度
	一般参加者	約150名	約230名
	スタッフ	8名	8名
	合 計	約160名	約240名
令和3年度は、まち探検(大宮小)、歴史探訪(大宮中)の参加者を集計している。			
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史に対する関心は高く、今後も工夫を重ね、歴史探訪会を継続していきたい。54名の参加者があり「来て良かった」という声も多数聞かれた。また5名の小学生も参加してくれました。 		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・チラシを見て、多数の参加申し込みがあり、地域歴史に対する関心度は高い。	広報	事業の周知	A	A	・チラシやホームページで参加を呼びかけコミュニティ大宮の広報誌「絆」やホームページでまち探検や探訪会の様子を報告した。
	住民の参加	A	対象外	・探訪会を開催、中学校の歴史探訪に参加した。			課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮」（歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）を実現する活動である。	事業の効果	住民の満足度	A	A	・文化祭で展示したパネルを児童生徒が興味を持って見ていました。 ・歴史探訪は地域の歴史を知ることができ興味を持てたとの声があった。
	各種団体との連携	A	A	・花ヶ島自治会に協力いただき探訪会を実施した。			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・説明がわかりやすく全体の流れもスムーズであった。花ヶ島自治会の協力もありがたかった。 ・説明を聞きながら理解を深めたいので、事前に資料を配布して欲しいとの要望があった。 ・トイレの案内がわかりにくく、工夫が必要である。（大宮小） ・小学生も5名参加してくれました。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	「六月踊り」「金閣寺踊り」への支援事業		実施年数	1年目																								
事業期間	開始：令和4年度		終了：令和4年度																									
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮 （歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）</p> <p>大宮地域には神話に登場する場所や、昔から伝わる祭・行事、芸能などの伝統文化があります。それらを地域の誇りとして次世代の子ども達に伝え、想像力、心の豊かさを育みます。</p> <p>【努力目標】・地区行事への積極的参加と次世代への継承</p>																											
目的 （期待される効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮地域には、「六月踊り」「金閣寺踊り」が伝えられている。これらの踊りを継承する活動に対して支援を行う。 																											
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮小の児童に踊りを指導し、また地区行事への積極参加を行う等、伝統芸能の保存継承活動を行っている団体を支援する。 ・令和4年度の活動はコロナ対策の為練習の指導だけで、運動会で児童とともに踊る機会が取れず活動が限定された。 ・踊り保存会が所有していたビデオテープをデジタル化する。今後の保存活動に使用していただく。 																											
事業費	60,000円																											
対象者	六月踊り保存会、金閣寺踊り保存会																											
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和4年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> </tr> <tr> <th>大宮小</th> <th>金閣寺</th> <th>大宮小</th> <th>金閣寺</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象児童</td> <td>162名</td> <td></td> <td>154名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>5名</td> <td>8名</td> <td>5名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>167名</td> <td>8名</td> <td>159名</td> <td>8名</td> </tr> </tbody> </table>					令和4年度		令和3年度		大宮小	金閣寺	大宮小	金閣寺	対象児童	162名		154名		スタッフ	5名	8名	5名	8名	合計	167名	8名	159名	8名
	令和4年度		令和3年度																									
	大宮小	金閣寺	大宮小	金閣寺																								
対象児童	162名		154名																									
スタッフ	5名	8名	5名	8名																								
合計	167名	8名	159名	8名																								
住民の声（アンケートの結果等）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統芸能として後世に伝えたいが、高齢化とともに継承が困難になっている。 ・コロナ禍で踊りの披露や地域と学校との交流の場が失われて残念であった。今後は会員や地域住民に披露できるような機会をとらえ、発信して欲しい。 																											

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・地域の伝統芸能として残したいが後継者が少なくなってきた。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで各団体の活動を紹介した。
	住民の参加	A	A	・コロナまん延の為、運動会では児童だけの演技を行った。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・基本目標：「地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮」（歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）を実現する活動である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・学校・保存会との連携			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・大宮地区の文化祭で披露され、初めて見たという方もおられたようで、地域の伝統芸能とし認識する機会になった。 ・継承者については、保存会や学校関係・地域の有志の方々に努力を続けていただきたい。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	遺跡の解説看板設置事業	実施年数	10年目
事業期間	開始：平成25年度	終了：	年度
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮 （歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち） 大宮地域には神話に登場する場所や、昔から伝わる祭・行事、芸能などの伝統文化があります。それらを地域の誇りとして次世代の子ども達に伝え、想像力、心の豊かさを育みます。 【努力目標】・歴史、文化、伝統芸能が次世代に継承されるまち</p>		
目的 （期待される効果）	<p>・地域の歴史を周知するとともに、大宮の良さを理解し、大宮に愛着を持ってもらう。</p>		
事業内容・手段	<p>・歴史的謂れ、遺跡や史跡を調査し、解説看板を設置する。 ・「内藤藩宮崎代官所」の解説看板を設置する。</p>		
事業費	126,500円		
対象者			
参加者数 （内訳）	年度	令和4年度	令和3年度
	一般参加者	18人	16人
	スタッフ	1人	1人
	合計	19人	17人
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・計画通りに看板が設置され、地域の貴重な遺跡への関心と理解が深められていると思う。</p>		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・まちの歴史を物語る遺跡を大切にしたい。	広報	事業の周知	A	A	・遺跡の解説看板設置をコミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPでも紹介した。
	住民の参加	A	A	・「歴史探訪会」や「解説看板」をきっかけに地域の歴史への関心が高まっている。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮」（歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）の実現する活動である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・地域の大学や歴史家の意見を伺いながら資料を調査した。			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・通りがかりに興味深く読んでいる人を見かけたが、地元の人にとっても郷土の歴史の再認識になって良かった。 ・解説看板のガイドマップを作成するとさらに他の遺跡への関心も持てるのではないかと。 ・これまでに設置した看板のチェックや清掃活動も必要ではないだろうか。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>							対応	未・済
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>							対応	未・済

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	地域の遺跡修復事業	実施年数	1年目
事業期間	開始：令和4年度	終了：令和4年度	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮 （歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち） 大宮地域には神話に登場する場所や、昔から伝わる祭・行事、芸能などの伝統文化があります。それらを地域の誇りとして次世代の子ども達に伝え、想像力、心の豊かさを育みます。 【努力目標】・歴史、文化、伝統芸能が次世代に継承されるまち</p>		
目的 （期待される効果）	<p>・地域の歴史を周知するとともに、大宮の良さを理解し、大宮に愛着を持ってもらう。</p>		
事業内容・手段	<p>・地域の歴史を物語る道標が車に当て逃げされて倒された。 もとの場所に復元する。</p>		
事業費	147,000円		
対象者			
参加者数 （内訳）	年度	令和4年度	令和3年度
	一般参加者	18人	16人
	スタッフ	1人	1人
	合計	19人	17人
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・道路事情もあり、難航したが道標の修復事業を完成した。 ・歴史を物語る遺跡であるが、あまり多くの人の目に触れてこなかったように思える。</p>		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・まちの歴史を物語る遺跡を大切にしたい。	広報	事業の周知	A	A	・遺跡の解説看板設置をコミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPでも紹介した。
	住民の参加	A	A	・「歴史探訪会」や「解説看板」をきっかけに地域の歴史への関心が高まっている。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「地域の歴史や伝統を守り育てるまち大宮」（歴史、文化、伝統芸能・行事が次世代に継承されるまち）の実現する活動である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・地域の大学や歴史家の意見を伺いながら資料を調査した。			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> ・強固な修復ができ、また予算内に納めることができた。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							対応	未・済
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>							対応	未・済

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[6] 地域教育に係る事業

事業名	学校ボランティアへの支援事業	実施年数	13年目												
事業期間	開始：平成22年度	終了：年度													
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>元気にあいさつするまち大宮 （地域・学校・家庭が協力し、子どもから大人まで学び合うまち） 豊かな教養を身につけるため読書活動を推進します。 【努力目標】・学校、家庭、地域が一体となった読書活動の推進・公民館講座等の学習機会の充実</p>														
目的 （期待される効果）	<p>・地域の幼・保・小・中学校の授業・行事・ふれあい活動に協力する学校ボランティアを支援する。</p>														
事業内容・手段	<p>・学校行事や授業等の協力者である地域ボランティアを支援する為、各学校にお茶を提供した。（3校合計672本）</p>														
事業費	55,030 円														
対象者	地域住民の学校支援ボランティア														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>のべ5,500名</td> <td>のべ5,500名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>15名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>のべ5,500名</td> <td>のべ5,500名</td> </tr> </tbody> </table> <p>通学の見守り活動を含む</p>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	のべ5,500名	のべ5,500名	スタッフ	15名	15名	合 計	のべ5,500名	のべ5,500名
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	のべ5,500名	のべ5,500名													
スタッフ	15名	15名													
合 計	のべ5,500名	のべ5,500名													
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・この事業は、地域の人材を教育課程に活用することが主なねらいである。赤ペン先生・昔の遊びでの交流・高齢者との給食交流等、学校側にとっても地域の参加者側にとっても有意義な活動として定着している。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・地域と学校の連携を促進する。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで周知する。
	住民の参加	A	A	・学校ボランティアとして多くの住民が参加している。			事業の 効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「元気にあいさつするまち大宮」（地域・学校・家庭が協力し、子どもから大人まで学び合うまち）を実現する事業である。	事業の 効果	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・学校・PTA等			事業継続の必要性		(有)・無
良かった点・改善点等	・今後とも三者（学校・地域・行政）での連絡調整をしっかりと行って、双方向性のある活動につないでいきたい。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	あいさつ運動推進事業	実施年数	11年目												
事業期間	開始：平成24年度	終了：年度													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 元気にあいさつするまち大宮 (みんながあいさつし、みんなが友だちになるまち) 地域全体で「あいさつ運動」を推進し、元気なまち、安心で優しさのあるまちを目指します。 【努力目標】・学校、家庭、地域が一体となったあいさつ運動の推進・青少年への温かい声かけ運動の推進</p>														
目的 (期待される効果)	・明るくふれあいのあるまちづくりを目指して、児童・生徒と地域住民との対話の拡大をねらいとする。														
事業内容・手段	・大宮小学校に「あいさつ日本一」と書いたのぼり旗を10本寄贈した。同校はこの「のぼり旗」を利用し、「あいさつ運動」を展開している。														
事業費	27,335円														
対象者	小・中学校の児童生徒、地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	人	人	スタッフ	人	人	合 計	人	人
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	人	人													
合 計	人	人													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>・「大宮の子どもを育てる5ヶ条」の柱である「あいさつ運動」は、望ましいコミュニケーションの第一歩であり、長期的に取り組む必要がある。</p> <p>・地域住民の連帯感の醸成という見地から「あいさつ運動」の推進は、学校ばかりでなく地域住民にもよい影響をもたらしている。</p> <p>・この運動は、今後とも継続的に力を入れて推進していきたい活動である。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・大宮地域魅力発信プランの第一基本目標である。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで周知する。 ・宮日新聞でも掲載されました。
	住民の参加	A	A	・まちづくりの重要な活動であり、地域住民への影響も大であった。			事業の効果	課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「元気にあいさつするまち大宮」（みんながあいさつし、みんなが友だちになるまち）を実現する活動である。	事業の必要性	住民の満足度			A
	各種団体との連携	A	A	・学校・PTA等			事業継続の必要性	◎・無	
良かった点・改善点等	・三校の校外外に「あいさつ運動」の立看板が設置されており、運動が積極的に展開されている。この運動が地域全体に拡大し、住民相互のつながりや子どもたちの健全育成にも役立っている。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	「はたちの成人」に対するまちづくり啓発事業	実施年数	1年目
事業期間	開始：令和4年度	終了：	年度
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 元気にあいさつするまち大宮 (みんながあいさつし、みんなが友だちになるまち) 地域全体で「あいさつ運動」を推進し、元気なまち、安心して優しさのあるまちを目指します。 【努力目標】・学校、家庭、地域が一体となったあいさつ運動の推進・青少年への温かい声かけ運動の推進</p>		
目的 (期待される効果)	<p>・母校である大宮中学校(体育館)で行われる「成人式」に出席した新成人を幼・小・中学生と共に地域住民で祝い、地域まちづくり推進活動の周知を図る。</p>		
事業内容・手段	<p>・新成人に対し、地域参加の意識向上を図るため、「まちづくりアンケート」を実施するとともに、記念写真を贈呈した。 ・実施日：令和5年 1月8日(日)</p>		
事業費	338,606円		
対象者	地域の20歳を迎えた新成人		
参加者数 (内訳)	年度	令和4年度	令和3年度
	新成人	134名	139名
	スタッフ	35名	35名
	合計	169名	174名
住民の声(アンケートの結果等)	<p>・新成人に対するアンケートの結果、「まちづくり」の認知度は約12%と低かったが約40%の方が「何らかのボランティア活動をしたい」と回答した。 ・天気も良く、気持ちの良い「はたちの集い」であった。これからも地域全体で子どもを育て、その成長を見守り、祝ってやりたい。</p>		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・新成人と地域をつなぐ活動が必要である。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで周知する。
	住民の参加	A	A	・コロナまん延であったが1名の保護者の参加ができ良かった。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「元気にあいさつするまち大宮」（みんながあいさつし、みんなが友だちになるまち）を実現する活動である。			住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	・青少年育成協議会、民生委員・児童委員協議会・市絆プロジェクトの協力をいただいた。	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> ・本年度はコロナ対策をしながら最小限の参加に限定された成人式であったが、地域の各種団体や中学生の協力で成人式を行うことができて良かった。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	時間を守る運動の推進事業	実施年数	8年目												
事業期間	開始：平成27年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 元気にあいさつするまち大宮 （子どもも大人も時間を守るまち） 時間を守ることは、規範意識を高める第一歩です。時間厳守からきまり正しい地域社会を目指します。 【努力目標】・時間を守る運動の推進・地域のきまりを守る運動の推進</p>														
目的 （期待される効果）	<p>・地域の目標「子どもも大人も時間を守るまち」の運動を推進する。</p>														
事業内容・手段	<p>・今まで各地に8基のソーラー電波時計を設置してきたが、そのうち平成29年、30年に設置した時計が相次いで故障。 メーカーに修理依頼し、再設置した。</p>														
事業費	58,500円														
対象者	地域住民														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	人	人	スタッフ	人	人	合 計	人	人
	年 度	令和4年度	令和3年度												
	一般参加者	人	人												
	スタッフ	人	人												
合 計	人	人													
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・日常的に子どもたちが時計を見て、登下校を行うとともに、屋外での遊びを切り上げて、早めに帰宅するようになっている。 ・バス停や登校班の集合場所からも良く見えるように時計を設置したことから「便利になった」との感想をいただいている。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・「子どもも大人も時間を守るまち」の運動推進。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで周知した。
	住民の参加	A	A	・地域住民に呼びかけている。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「元気にあいさつするまち大宮」（子どもも大人も時間を守るまち）を実現する活動である。	事業の必要性		住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	・各学校およびPTA、大宮地区青少年育成協議会とも連携		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・時計については、メンテナンスを考慮した機種を選定したつもりであったが、再度メーカーと機種を見直す必要がある。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	学校と地域のリーダー育成事業	実施年数	6年目												
事業期間	開始：平成29年度	終了：	年度												
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>元気にあいさつするまち大宮 （地域・学校・家庭が協力し、子どもから大人まで学び合うまち）</p> <p>豊かな教養を身につけるため読書活動を推進します。</p> <p>【努力目標】・学校、家庭、地域が一体となった読書活動の推進・公民館講座等の学習機会の充実</p>														
目的 （期待される効果）	<p>・地域を知る講習会を開き地域の歴史に理解を深め、地域まちづくりの活動への参加を促す。</p>														
事業内容・手段	<p>・まちづくりのメンバーが池内小学校を訪問し、先生方を対象とした「歴史探訪講習会」を開催した。又、大宮小学校や大宮中学校の文化祭では、コーナーを設けて頂き、「大宮の歴史を紹介するパネル」の展示を行った。</p>														
事業費	0円														
対象者	地域の小中学校の先生とPTA														
参加者数 （内訳）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>約600人</td> <td>51人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>6人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約600人</td> <td>56人</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	約600人	51人	スタッフ	6人	5人	合計	約600人	56人
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	約600人	51人													
スタッフ	6人	5人													
合計	約600人	56人													
住民の声（アンケートの結果等）	<p>・池内小学校の先生から「歴史探訪講習会は大変勉強になった。ただ毎年参加する先生もいるので、来年は別の内容でお願いしたい。」との意見があった。</p>														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・大宮の歴史について地域住民の関心が高くなっている。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHPで周知する。
	住民の参加	A	A	・地域のPTAや学校の先生方を対象にした。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「元気にあいさつするまち大宮」（子どもから大人まで学び合うまち）を実現する活動である。	事業の必要性		住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	・大宮のお宝発掘・発信事業のDVDとパネルを借用した。		事業継続の必要性	有 無		
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・この事業の取り組みをさらに進めていくために、他の部会や地域の団体との連携について検討する。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	
	<p><地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）></p> <p><意見への対応></p>						対応	未・済	

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

[7] その他の事業

事業名	まちづくり活動の広報事業	実施年数	3年目
事業期間	開始：令和2年度	終了：	年度
地域魅力発信 プランとの関連	大宮地域の魅力発信プラン 地域の歴史や文化と豊かな自然を大切にする元気でやさしいまち「大宮」		
目的 (期待される効果)	・大宮地域のまちづくりを進める事業に、多くの地域住民に参加いただくよう、推進委員会の事業内容や活動の状況を周知する。		
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「絆」の発行（8,500部×2回） ・実施時期：令和4年10月 No23 令和5年 2月 No24 ・HPの更新を行う。 		
事業費	585,100円		
対象者	地域住民		
参加者数 (内訳)	年 度	令和4年度	令和3年度
	スタッフ	7名	6名
	発行部数	2回(各8500部)	2回(各8500部)
住民の声(アンケートの結果等)	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」は行事の様子が写真で紹介されており、わかりやすいとの評価をいただいている。		

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・まちづくり推進委員会の活動の広報を充実させてほしいとの意見がある。	広報	事業の周知	A	A	・コミュニティ大宮の広報誌「絆」やHP、地域の掲示板で周知する。
	住民の参加	対象外	対象外	・まちづくり、公民館、社協の事務局が作成し住民の参加はない。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	基本目標：「人の輪でつながる安全なまち大宮の実現する活動である。			住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	・地域事務所、公民館、地区社協と共同で紙面の作成を行っている。	事業継続の必要性				有・無
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業や地域の行事に参加して、その様子を広報している。 ・広報誌の記事で行事に参加する住民が増えることを期待する。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	リーダー育成事業	実施年数	12年目												
事業期間	開始：平成23年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	大宮地域の魅力発信プラン 地域の歴史や文化と豊かな自然を大切にする元気でやさしいまち「大宮」														
目的 (期待される効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりのリーダーになる人材を育成するために、「まちづくり先進地」を視察し、他地域の取り組みを学び知識を深める。 ・リーダー相互の親睦を深める。 														
事業内容・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり先進地を訪問し、その取り組みを学んだ。 ・実施日：令和4年12月9日、10日（一泊二日） ・長崎市土井首まちづくり連絡協議会を訪問し「長崎市地域まちづくり計画」の内容と土井首での実施状況について研修を行う。 (コロナ感染防止を十分に考慮して実施した。) 														
事業費	677,537円														
対象者	大宮地域まちづくり推進委員会委員及び地域住民からの公募														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>16名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>2名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18名</td> <td>18名</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	16名	15名	スタッフ	2名	3名	合計	18名	18名
年度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	16名	15名													
スタッフ	2名	3名													
合計	18名	18名													
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市の地域まちづくりでは、福祉計画の延長として地域まちづくりを進めているが、一体化は所管部門の壁があり苦心している。 ・まちづくりに多く若い世代が参加しており、工夫が見られた。 														

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	A	A	・リーダーの育成と交流が急務である。	広報	事業の周知	A	A	・チラシの回覧、HPへの掲載、地域に団体への参加依頼など行っている。
	住民の参加	A	A	・参加者の公募や自治会、各種団体からの推薦をお願いしている。		事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・まちづくりの後継者育成とリーダー間の交流の場とする。			住民の満足度	A	A
	各種団体との連携	A	A	・自治会や地域の各団体に参加を呼び掛けている。	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協と地域まちづくりの一体化は所管部門の壁があり、根本解決に至っていないことを理解できた。 ・研修に参加した方々の間で、日常の付き合いではできない交流ができた。 								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業名	まちづくり事務局支援事業	実施年数	6年目												
事業期間	開始：平成29年度	終了：	年度												
地域魅力発信プランとの関連	大宮地域の魅力発信プラン 地域の歴史や文化と豊かな自然を大切にする元気でやさしいまち「大宮」														
目的 (期待される効果)	・まちづくり事務局の活動を支援し、活動の活性化を図る。														
事業内容・手段	・事務局の業務支援を行う。 ・会議出席、役員業務に係る費用弁償を行う。 ・委員会活動の事故対策として、ボランティア活動保険に加入する。														
事業費	569,265円														
対象者															
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和4年度	令和3年度	一般参加者	人	人	スタッフ	人	人	合 計	人	人
年 度	令和4年度	令和3年度													
一般参加者	人	人													
スタッフ	人	人													
合 計	人	人													
住民の声(アンケートの結果等)															

自己評価（評価：A 良い B 普通 C 要改善）

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	地域ニーズの把握	対象外	対象外		広報	事業の周知	対象外	対象外	
	住民の参加	対象外	対象外			事業の効果	課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	・地域の魅力発信プランの実現を支援する取り組みである。	住民の満足度		対象外	対象外	
	各種団体との連携	A	A	・地域内や市内の各種地縁団体と情報交換を行っている。	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> ・まちづくり事務局運営に必要な事業である。 ・地域まちづくり活動の支援を行った。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>				対応	未・済			
	<地域協議会からの意見（令和 年 月・ ）> <意見への対応>				対応	未・済			

「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

事業別収支計算書

大宮地域自治区

大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	総合防災訓練事業
-----	----------

収入の部

(単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	1,040,391	
2	令和3年度繰越金	276,711	
3	自己資金	30	
4	負担金		
5	合計(A)	1,317,132	

支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	8,000	機材運搬2,000円 講師謝礼6,000円
3	旅費	3,000	費用弁償 1人分
4	需用費	687,812	食糧費 540,850円 (非常食35ケース) 食糧費49,987円 防災訓練 (お茶・弁当・炊き出し材料名分) 消耗品96,975円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費	618,320	発電機7台
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	1,317,132	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書

大宮地域自治区

大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	安全・安心の防犯パトロール事業
-----	-----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	129,999	
2	令和3年度繰越金	205,916	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	335,915	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	335,915	ブルゾンジャケット184,965円 90枚 パトロール隊キャップ 150,950円 95個
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	335,915	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	福祉講習会事業
-----	---------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	66,597	
2	令和3年度繰越金	672	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	67,269	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	6,000	講師謝礼
3	旅費	6,000	費用弁償 2人分
4	需用費	35,269	印刷製本費 16,960円 消耗品 8,921円 食糧費 9,388円
5	役務費	20,000	車両運搬費(吹奏楽部保護者会)
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	67,269	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	安心カード推進事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	42,351	
2	令和3年度繰越金	3,570	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	45,921	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	45,921	印刷製本費 15,440円 消耗品費 30,481円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	45,921	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	「ふれあい茶話会」支援事業
-----	---------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	40,360	
2	令和3年度繰越金	42,892	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	83,252	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	75,000	活動支援(新規・継続15サークル)
3	旅費		
4	需用費	8,252	消耗品 8,252円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	83,252	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	新別府川クリーンアップ事業
-----	---------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	25,608	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	25,608	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	6,000	費用弁償(2人分)
4	需用費	14,610	消耗品費 3,300円 (網・バケツ) 印刷製本費11,310円
5	役務費	4,998	保険料 4,998円
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	25,608	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

別収支計	親子でできる環境学習事業
------	--------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	19,725	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	19,725	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	19,725	印刷製本費 5,140円 消耗品費 11,123円 食糧費 3,462円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	19,725	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	大宮地区ウォーキング大会実施事業
-----	------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	31,450	
2	令和3年度繰越金	104,251	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	135,701	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	130,601	消耗品費 76,909円 (参加賞・打ち上げ花火) 印刷製本費 16,320円(8,500部) 食糧費 37,372円 (弁当 @470×30 飲料15,712円 商品 7,560円)
5	役員費	5,100	傷害保険
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	135,701	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	大宮地区夏休みのラジオ体操参加事業
-----	-------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	50,140	
2	令和3年度繰越金	0	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	50,140	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	9,000	費用弁償
4	需用費	30,940	印刷製本費 15,440円(8,500部) 食糧費 15,500円(お茶)
5	役務費	10,200	傷害保険
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	50,140	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	大宮地区スポーツ・健康フェスタ実施事業
-----	---------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金		
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	0	

5

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	0	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	宮崎市地区対抗駅伝大会参加事業
-----	-----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	210,859	
2	令和3年度繰越金	16,293	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	227,152	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	222,792	消耗品 173,476円 (Tシャツ41,118円) (圧縮袋 1,078円) (ベンチコート131,280円) 食糧費 44,086円 (弁当・お茶@700×55人) (ポカリ飲料 5,586円) 印刷製本費 5,230円 (2,500部)
5	役務費	1,360	傷害保険 1,360円
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	3,000	駐車場代
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	227,152	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	大宮地区グラウンドゴルフ大会実施事業
-----	--------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	48,452	
3	自己資金		
4	負担金	10,600	参加費(@100円×106人)
5	合計(A)	59,052	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	6,000	会場設営の謝礼(2,000×3コート)
3	旅費		
4	需用費	49,142	参加賞 9,504円 印刷製本費 3,640円 消耗品費 27,000円 食糧費8,676円(15人分) 燃料費 322円
5	役務費	3,910	傷害保険
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	59,052	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	地域の歴史を継承する事業
-----	--------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	41,791	
2	令和3年度繰越金	12,675	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	54,466	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	9,000	費用弁償(3人分)
4	需用費	30,536	印刷製本費 14,600円 食糧費 15,386円 消耗品費 550円
5	役務費	3,400	保険料 1,700円×2回
6	委託料	9,130	DVDダビングサービス
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費	2,400	印紙代(道路占有許可)
13	積立金		
14	合計(B)	54,466	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	「六月踊り」「金閣寺踊り」への支援事業
-----	---------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	60,000	
2	令和3年度繰越金	0	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	60,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	60,000	演舞披露と指導謝礼 「六月踊り」 30,000円 (指導:8名×2h×3回) 「金閣寺踊り」 30,000円 (演舞披露:8名×2h×3回)
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	60,000	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	遺跡の解説看板設置事業
-----	-------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	121,168	
2	令和3年度繰越金	5,332	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	126,500	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費	126,500	看板設置(大宮役所跡)
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	126,500	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	地域の遺跡修復事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	147,000	
2	令和3年度繰越金	0	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	147,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料	147,000	
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	147,000	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	学校ボランティアへの支援事業
-----	----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	12,162	
2	令和3年度繰越金	42,868	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	55,030	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	6,000	費用弁償 2人分
4	需用費	49,030	食糧費 49,030円 (お茶 45,235円 心の居場所食材 3,795円)
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	55,030	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	あいさつ運動推進事業
-----	------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	27,335	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	27,335	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	27,335	消耗品 スタンド 5,335円 のぼり旗 22,000円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	27,335	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	「はたちの成人」に対するまちづくり啓発事業
-----	-----------------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	176,687	
2	令和3年度繰越金	161,919	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	338,606	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	181,306	消耗品費 1,306円 記念写真180,000円
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	157,300	平ステージレンタル
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	338,606	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	時間を守る運動の推進事業
-----	--------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	58,500	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	58,500	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	56,750	修理代 55,770円 消耗品段ボール代980円
5	役務費	1,750	時計の送料 1750円
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	58,500	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	学校と地域のリーダー育成事業
-----	----------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	0	
2	令和3年度繰越金	0	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	0	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費		
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	0	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	まちづくり活動の広報事業
-----	--------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	548,936	
2	令和3年度繰越金	36,164	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	585,100	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	12,000	費用弁償 4名
4	需用費	573,100	広報誌「絆」印刷製本費 (No.23 215,050円 8,500部) (No.24 358,050円 8,500部)
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	585,100	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	リーダー育成事業
-----	----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	408,534	
2	令和3年度繰越金	41,003	
3	自己資金		
4	負担金	228,000	自己負担金 (@12,000 ×19人)
5	合計(A)	677,537	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	523,698	運賃 304,038円(バス代・高速料金) 宿泊費 45,000円(10,500 ×18人 - 144,000) 日当79,200円(2,200円 ×2 ×18人) 乗務員経費 78,030円 その他 5,430円 キャンセル返金 12,000円
4	需用費	148,439	食糧費 142,920 印刷費 340円 写真印刷 5,179円
5	役務費	5,400	保険代
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	677,537	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

事業別収支計算書
大宮地域自治区
大宮地域まちづくり推進委員会

事業名	まちづくり事務局支援事業
-----	--------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	金額	備考
1	基礎交付金	481,675	
2	令和3年度繰越金	87,590	
3	自己資金		
4	負担金		
5	合計(A)	569,265	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	手当	113,166	時間外手当
2	報償費	6,000	LINE講習
3	旅費		
4	需用費	132,119	印刷費 11,660円 消耗品費 106,606円 食糧費 6,242円 燃料費 7,611円
5	役務費	171,896	ボランティア保険47,500円(95人) 通信費 124,396円 (ケーブルTV・ハガキ・切手)
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	6,579	ソフトのレンタル料
8	原材料費		
9	備品購入費	139,505	読み取り革命:10,120円 体温消毒ディスペンサー:11,125円 ワイヤレスマイク:32,800円 ノートパソコン:85,460円
10	工事請負費		
11	補償費		
12	公課費		
13	積立金		
14	合計(B)	569,265	

収支差額(A) - (B)	0
---------------	---

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和5年 3月31日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市下北方町下郷6101番地
名 称 大宮地域まちづくり推進委員会
代表者の氏名 会長 池田 清治
電話番号 31-3433

令和4年11月4日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において、1,125,900円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越しますので届け出ます。

繰越金内訳

基礎交付金 1,125,900円
特例交付金 0円

添付書類

令和4年度収支決算(見込)書

令和4年度収支決算（見込）書

(1) 収入の部

(単位):円

項 目	予算	決算	差	備考
基礎交付金	4,736,000	4,736,000		
前年度繰越金	1,217,476	1,217,476		
自己資金(銀行利子)	24	30	6	8月:13円・2月:17円
負担金	215,000	238,600	23,600	リーダー研修,GG大会
合 計	6,168,500	6,192,106	23,606	

(2) 支出の部

分野	事 業 名	実施年数	予算	決算	差	備考
防	総合防災訓練事業	14年目	1,684,500	1,317,132	367,368	
防	安全・安心の防犯パトロール事業	13年目	440,000	335,915	104,085	
福	福祉講習会事業	14年目	82,000	67,269	14,731	
福	安心カード推進事業	13年目	64,000	45,921	18,079	
福	「ふれあい茶話会」支援事業	11年目	105,000	83,252	21,748	
環	新別府川クリーンアップ事業	14年目	318,000	25,608	292,392	
環	親子のできる環境学習事業	6年目	27,500	19,725	7,775	
健	大宮地区ウォーキング 大会実施事業	2年目	123,500	135,701	12,201	
健	大宮地区夏休みのラジオ体操参加事業	8年目	61,000	50,140	10,860	
健	大宮地区スポーツ・健康フェスタ実施事業	14年目	0	0	0	中止
健	宮崎市地区対抗駅伝大会参加事業	13年目	269,000	227,152	41,848	ベンチコート
健	大宮地区グラウンドゴルフ大会実施事業	13年目	87,000	59,052	27,948	
伝	地域の歴史を継承する事業	3年目	57,000	54,466	2,534	
伝	「六月踊り」「金閣寺踊り」への支援事業	1年目	60,000	60,000	0	
伝	遺跡の解説看板設置事業	10年目	132,000	126,500	5,500	宮崎役所跡(大宮中)
伝	地域の遺跡修復事業	1年目	203,000	147,000	56,000	
教	学校ボランティアへの支援事業	13年目	85,000	55,030	29,970	
教	あいさつ運動推進事業	11年目	63,000	27,335	35,665	
教	「はたちの成人」に対するまちづくり啓発事業	1年目	200,000	338,606	138,606	平ステージ・写真代
教	時間を守る運動の推進事業	8年目	173,000	58,500	114,500	時計の修理2台
教	学校と地域のリーダー育成事業	6年目	14,000	0	14,000	
他	まちづくり活動の広報事業	3年目	670,000	585,100	84,900	「絆」
他	リーダー育成事業	12年目	700,000	677,537	22,463	長崎土井首協議会研修
他	まちづくり事務局支援事業	6年目	550,000	569,265	19,265	
	小 計		6,168,500	5,066,206	1,102,294	
	繰越金		0	1,125,900	1,125,900	
	合 計		6,168,500	6,192,106	23,606	

(様式第8号)

令和4年度 大宮地域まちづくり推進委員会への意見書 [事業実施報告]

大宮地域自治区地域協議会
会長 小岩屋 敏

令和4年度の大宮地域自治区の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていたので、承認いたします。なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1 総括

事業計画に沿って適正な運営が図られていました。各部会とも積極的に各事業に取り組み、住民の参画や、地域の活動団体との連携なども努力されました。

2 事業の推進体制

特にありません。

3 各事業への意見（意見のある事業のみ記載）

特にありません。

4 その他

特にありません。